

【保存版】 スタッフ・環境・サービス 21のチェックリスト

No.	カテゴリ	項目	チェックポイント (どこを見るか)	その裏にある意味・リスク
1	スタッフ	☒ 靴	汚れ、磨り減り、踵を潰していないか	足元の不安定さは転落事故に直結。心の余裕のなさを表す。
2	スタッフ	☒ ズボン	裾を引きずっていないか（丈の長さ）	介助時に利用者や車椅子に踏まれ、転倒を招く物理的危険。
3	スタッフ	☒ マスク	鼻まで正しく覆っているか	感染症対策への意識の低さ。施設全体の管理能力の欠如。
4	スタッフ	☒ 挨拶・目線	目を合わせるか、屈んで話すか	利用者を「モノ」ではなく「人」として敬意を払っているか。
5	スタッフ	☒ 腰痛	腰を庇っていないか、腰を落としているか	人手不足、技術不足、教育プログラム欠如のサイン。
6	スタッフ	☒ 個人情報	来客時に会話を中断するか	守秘義務の教育徹底度。密な情報共有があるかの指標。
7	スタッフ	☒ 衛生観念	使用済みの手袋のまま廊下を歩いているか	施設全体の感染対策の崩壊。入居者の感染リスク。
8	スタッフ	☒ 移動方法	廊下をバタバタと走っていないか	心理的・時間的余裕の欠如。事故が起きやすい切迫した現場。
9	環境整備	☒ 施設の入口	受付や事務員のデスクの整理整頓具合	施設の「顔」の規律。組織全体の管理体制の縮図。
10	環境整備	☒ ゴミ置き場	建物の外周やゴミ置き場周辺の汚れ	死角の管理。ここが綺麗なら全体への意識が非常に高い。
11	環境整備	☒ 廊下の掃除	廊下の突き当りや隅に埃が溜まっているか	業者清掃の頻度。経営状態の良し悪しや余裕を反映。
12	環境整備	☒ 汚物・臭い	汚物保管室付近の床の汚れや、独特の臭い	衛生観念の高さ。不快な臭いを排除する努力の有無。
13	環境整備	☒ 廊下の整頓	不要な物品の放置の有無。休憩用の椅子の設置	安全面への配慮。椅子は「入居者ファースト」の証。
14	環境整備	☒ 掲示物	古い献立や行事予定が放置されていないか	スタッフの心のゆとり。異変に気づき修正する余裕。
15	サービス	☒ ナースコール	呼び出し音の長さ（交代時間以外も）	応答の遅れは人手不足の指標。放置リスクの予兆。
16	サービス	☒ 入居者の表情	共有スペースでの交流や言葉かけ	最も忙しい時間帯の対応に「素の介護力」が現れる。
17	サービス	☒ 医療連携	急変時マニュアルと訪問歯科の有無	身体が動かなくなった際の「食の維持」への配慮。
18	サービス	☒ 外出の機会	お花見や外食など、外出の頻度	社会との接点の維持。認知機能の低下を防ぐ姿勢。
19	サービス	☒ 車椅子管理	タイヤの空気が抜けていないか	利用者の乗り心地に気づける「感度」の高さ。
20	サービス	☒ 費用と質	「高い＝高品質」という思い込みを捨てる	外観や価格に騙されず、現場の「人」を見る。
21	サービス	☒ ケアマネ	外部ケアマネジャーを継続できるか	これまでの信頼関係の維持。連携の柔軟性。